

\*\*\*\*\*

## 2024 SBRK セミナーのご案内（第2版）

\*\*\*\*\*

主催：近畿耐性菌研究会

共催：関東化学株式会社

### 【テーマ】耐性菌検査におけるリアルタイム PCR の有効活用

【日時】令和7年3月8日（土）10時～16時（台風の影響により延期となりました）

【会場】京都橘大学 健康科学部（現地開催）

【定員】48名

【受講料】8,000円

### 【日程】

- 10:00～10:20 講義1：実習内容と注意について  
講師：口広 智一（公立那賀病院 臨床検査科）
- 10:20～11:20 実習1：DNA抽出・試薬調整・PCR（VRE）
- 11:20～11:40 講義2：グラム陽性球菌の薬剤耐性について  
講師：仁木 誠（大阪公立大学医学部附属病院 感染制御部）
- 11:40～12:00 講義3：リアルタイムPCRの原理について  
講師：関東化学 学術担当
- 12:00～12:50 講義4：ランチョンセミナー：耐性菌の最新情報2024  
講師：鹿山 鎮男先生（国立感染症研究所 薬剤耐性研究センター）  
（休憩）
- 13:00～14:00 実習2：DNA抽出・試薬調整・PCR（MRSA）
- 14:00～14:20 講義5：DNAプローブを使用したリアルタイムPCRの活用  
講師：中村 竜也（京都橘大学 健康科学部 臨床検査学科）
- 14:20～14:50 講義6： $\Delta\Delta$ CT法を利用したmRNA発現の定量  
講師：中村 彰宏（天理大学 医療学部 臨床検査学科）  
（休憩）
- 15:00～15:30 講義7：結果の解釈について  
講師：関東化学 学術担当
- 15:30～16:00 講義8：実習総括  
講師：小松 方（天理大学 医療学部 臨床検査学科）
- 16:00～ 閉講式  
以後フリータイム（遺伝子検査Q&A、検査機器・試薬展示見学など）

### 【研修会内容】

Covid-19 のパンデミック対策として、多くの医療施設において遺伝子検査機器が導入され、PCR を用いた Covid-19 の遺伝子検査が実施されました。アフターコロナ、ウイズコロナ時代となり、それらの機器を今後どのように活用していくかが課題となっております。特にリアルタイム PCR 装置は、増幅と検出を迅速かつ簡便に実施できるため、非常に有用な機器であり、多くの施設において導入されているかと思われます。今セミナーでは、グラム陽性球菌を主とした耐性菌検査を中心に、リアルタイム PCR を用いた遺伝子検査を含めた耐性菌検査について、詳しく学べる機会としたいと思っております。実習を通して実際に体験していただき、是非自施設における微生物検査運用の一つとして検討していただきたいと考えております。**また、遺伝子検査に関する Q&A や、検査機器や試薬の展示も実施する予定です。**

### 【申し込み方法】

すでに参加申し込みが完了している方は優先的にご参加いただけます。新たなお申し込みは不要です。

近畿耐性菌研究会 HP (<http://plaza.umin.ac.jp/~SBRK/>) の申し込みフォームより事前参加登録をお願いします。申し込みが完了しましたら、参加費のご入金をお願い致します。入金確認が完了した時点で参加申し込み完了となります。期限内に入金が確認できない場合は参加いただくことができない場合がありますので、予めご了承下さい。

### 【申し込み期間】

受付開始は、**令和 6 年 10 月 1 日（月）～2 月 20 日（木）** の予定です。締め切り日前でも定員になり次第受付終了と変更させていただく事がありますので、予めご了承下さい。

### 【懇親会】

研修会終了後、懇親会を開催する予定です。参加をご希望の方は参加申込時に合わせてお申し込みください。

### 【研修会事務局】

近畿耐性菌研究会

2024SBRK セミナー事務局

公立那賀病院 臨床検査科

口広智一

TEL : 0736-77-2019

Email: [tk\\_kensa@nagahp.jp](mailto:tk_kensa@nagahp.jp)